

**自然科学研究科化学専攻 修士課程**

入試区分	評価方針
一般入試	大学または相当する教育機関で学んだ化学に関する基礎学力と外国語の能力をしっかりと身につけ、本専攻で単位取得と研究活動を通して修士論文の作成へと発展していけるかどうかを、出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。
社会人入試	化学の分野に関連した科目についての専門的学力、研究・業務業績を有し、単位取得と研究活動を通して修士論文の作成へと発展していけるかどうかを、出願書類と口頭試問によって評価します。
学内推薦	化学の成績に基づいて、単位取得と研究活動を通じた修士論文の作成へと発展していけるかどうかを、出願書類によって評価します。
外国人留学生入試	日本の大学に相当する教育機関で学んだ基礎学力をしっかりと身につけ、化学専攻で単位取得と研究活動を通して修士論文の作成へと発展していけるかどうかを、出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。